

# かぬま社協だより

第238号

令和4年12月25日(1月号)発行

—編集及び発行—  
鹿沼市社会福祉協議会  
電話 65-5191  
印刷 晃南印刷㈱

## 新年のご挨拶

会長 宇賀神 伴吉



新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

旧年中は、鹿沼市社会福祉協議会の各種福祉事業推進にあたりまして、市民の皆様には格別のご支援とご協力を賜り、深く感謝とお礼を申し上げます。

昨年を振り返りますと、一昨年同様、新型コロナウイルス感染症に振り回され、諸事業の中止や規模の縮小など、目に見えない感染症と常に隣り合わせの中で、業務を遂行しなければならず、苦境にたたされた厳しい年でした。

本会としましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、休業や失業等で生活資金にお困りの方々に向けた緊急小口資金の特例貸付の受付や相談業務を行うなど市民に寄り添いながら、感染症に配慮した事業を展開しました。

また、ロシアによるウクライナ侵攻によって、世界中の人々が深い悲しみと怒り、そして大きな不安を抱きながら過ごして参りました。それに併せて、物価の高騰や半導体に関連する部品が不足するなど、世界経済がこれまでにない不安定な状態に陥り、いつ平常化するか先が見えない状況でもあります。

そのような中、明るい話題として、夏には、東京オリンピック・パラリンピックが1年延期で実施され、秋には地元栃木県で国体・障害者スポーツ大会が開催されるなど、選手はもちろん、大勢のボランティアの活躍を目にし、たくさんの勇気と感動を与えていただきました。

本会は、人と人とのつながりのある地域福祉活動を、市民の皆様、行政並びに関係機関や団体等のご協力を得て取り組んでおります。本年も、地域福祉の充実と発展のため、尽力して参る所存ですので、皆様のより一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、市民の皆様にとりまして、希望に満ちた一年となりますよう、役職員一同、心よりご祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。





## 赤い羽根共同募金の活用報告

地域課題を皆で考えるために、赤い羽根共同募金を活用して講演会を開催しました。



### 社会からの孤立とひきこもりをみんなで支える講演会

11月16日、鹿沼市民文化センターにおいて認定NPO法人抱樸理事長であり、長年にわたりホームレス状態にある方への自立支援などに取り組んでこられた奥田知志氏に講演をいただきました。困りごとを抱えている方へ寄り添いながら支援を続けることの大切さや、家族構成の変化によって家族が担ってきた役割などを社会的な仕組みに変えていく必要性について考える内容でした。この講演会を機に、鹿沼市も地域で暮らす全ての人々が「自分らしく」生きていけるやさしいまちを目指して努力していきたいと思えます。



### ヤングケアラー講演会

10月10日に鹿沼市民文化センターにおいて、ヤングケアラー支援団体『K&』の代表であり、自身もヤングケアラーの経験のある冠野真弓氏を講師に迎えて『ヤングケアラー講演会～ケアが必要な親・きょうだいと暮らしてきた立場から～』を開催しました。



冠野真弓氏(右)

ヤングケアラーを正しく理解し、ヤングケアラーやケアラーになっても「大丈夫」な社会を作っていくことが大切という内容であり、“知ることは愛である”という言葉が印象的でした。

講演後には、市内で活動するスクールソーシャルワーカーとの対談や、会場からの質問にもお答えいただきました。参加された皆さんからもたくさんのご感想をいただき、意識と関心の高さがうかがえた講演会となりました。

# 寄附の報告

令和4年9月～11月末日受付

～ 皆さまのあたたかいお気持ちをありがとうございます～

## ●寄附物品

- 特別養護老人ホームさつき荘 様……………コスメ用品等
- 第一生命労働組合 栃木支部鹿沼分会 様……………タオル32本
- 山本建具店 様……………アメニティセット
- 軽部 政子 様……………オムツ
- 手作りシヨコラ工房アカリチョコレート 様…手作りチョコレート (ネパールへ)

## ●指定のある寄附金

- 菊地 正光 様…………… 20,000円……………社協デイサービスへ
- 神山園 様…………… 10,000円……………フードバンク事業へ
- 短足爺 様…………… 30,000円……………子どもたちのために

## ●指定のない寄附金 指定のない寄附金は、ボランティア団体への助成金として使わせていただきます。

- がっから 様……………3,109円
- 落花生おじさん 様……………5,018円

## ●フードバンクへの食品寄附

- 田野邊 長雄 様    妙見寺 様    なでしこの会 様    川田 広美 様    鈴木 三郎 様
- 斎藤 由香 様    玉田 実 様    大手 紘次 様    大塚 久子 様    ボランティアみなみ 様
- 野澤 裕 様    齊藤 京子 様    千蓮 様    伊原 省吾 様    福田 幸男 様
- パソコン教室エムネット 様    田邊 明美 様    宇賀神 孝江 様    歌う海賊団ッ！ 様
- 渡辺 実 様    特別養護老人ホームさつき荘 様    徳蔵寺 様    瀬谷新聞店 様
- 社会福祉法人 彩 認可保育園 大地の恵みのなーさりい 様    小島 幸 様
- 株式会社福田屋百貨店 鹿沼店 様    フラダンスとりあえず 様    宇賀神新聞店にご協力いただいた皆様

その他、匿名での寄附やフードバンクも多数お預かりしました。

ありがとうございました。



第一生命労働組合 栃木支部鹿沼分会 様



株式会社福田屋百貨店 鹿沼店 様



特別養護老人ホームさつき荘 様

## 令和5年度 赤い羽根共同募金公募助成募集 ～福祉活動を赤い羽根共同募金で応援します～

**対象団体：**市内で福祉活動を行う民間の非営利団体(法人格の有無は問わない)  
ただし、鹿沼市社会福祉協議会から別の援助金を受けている団体は除く

**対象事業：**地域福祉を推進する事業、団体の広報・普及啓発事業、研修事業等

**助成事業の対象年度：**令和5年4月～令和6年3月まで

**助成金額：**1団体100,000円を上限とする

**申込受付期間：**1月16日(月)～2月28日(火)

※助成金の決定は、令和5年度の運営委員会で審査し決定します  
※決定団体への助成金振込は、令和5年5月末～6月中旬頃を予定  
※申請の際は、社協HPにて募集要綱の詳細をご確認をお願いします  
※申請書は社協HPよりダウンロードまたは社協窓口でも配布  
(担当：地域福祉係 高木 TEL:65-5191)



## ヤングケアラー経験を強みに変える

ケアラープロジェクト夜明け 代表 齋藤久美子



★ヤングケアラーとは…病気や障害のある家族のために、お世話や家事、精神的な寄り添いや通訳等をしている18歳未満の子どもを言います。

今年度、ヤングケアラーの講話をする機会が増えてきました。“ヤングケアラー”という言葉を一人数多くの方に、そして、子ども達にも誤解なく届けるために、私が講話の中で必ず話すことが2つあります。

1つ目は、「**ヤングケアラーの強み**」です。ヤングケアラーを研究されている方々が、長所について触れています。例えば、①責任感がある②優しい③病気や障害の理解がある④マルチタスクをこなせる⑤同年代の子たちよりも大人びている等です。自分の良い側面に気付くことで、少しでも自尊感情を持てることに繋がると思います。

そして2つ目は、「**PTG (心的外傷後成長)**」です。PTSD (心的外傷後ストレス障害) という言葉は「トラウマ」として耳にすることがあると思いますが、苦しいことや大変な体験から精神的にもがき、そのもがきを経て人は成長することもできるということです。近年の研究で明らかになってきた概念です。

成長のためには、周囲の理解や回復(レジリエンス)のための支援も必要とされています。必要なことの1つに、建設的な自己顕示として「**体験談を話すこと**」も大切だと言われています。

私の場合は、話すことで仲間と繋がるきっかけができた、自分を俯瞰して見るできるようになったりしました。そんな経験から、繋がりのおかげ作りになれたらという思いで“**ヤングケアラーの語り場**”を開催しています。どなたでも参加できますので、お気軽にお越しください。

**日時：**1月20日(金) 19:00～20:30

**会場：**鹿沼市総合福祉センター

**申込：**右のQRコードより

**問合せ：**地域福祉係：菊池・高木(TEL 65-5191)



## フードバンク食品募集！

「フードバンクかぬま」では、生活にお困りの方に無償でお渡しする食品の寄附を募集しています。

- ・賞味期限が1ヶ月以上あるもの
- ・常温保存可能なもの
- ・お米は昨年収穫までのもの

鹿沼市社会福祉協議会や各コミュニティセンターで受け付けています。

### お米配布会やりました

12月10日に「ほっこりお米配布会」を開催しました。約80名の来場者にお米10キロをお渡しすることができました。



## 第2回 ひきこもりに関する相談会

ひきこもりのことは、どこに相談してよいかわからず、また相談しにくいものです。鹿沼市社会福祉協議会では、ひきこもりの問題でお悩みの方のために相談会を開催し、公認心理師やカウンセラーがアドバイスさせていただきます。当事者や家族が元気に安心して過ごせるよう、お気軽にご相談ください。

- 日 時** 2月9日(木) ①午前9時30分 ②午前11時  
**場 所** 鹿沼市総合福祉センター2階  
**内 容** ひきこもりに関する傾聴、助言  
**対 象** ひきこもり当事者、家族 \*申込先着4組  
**主催・申込** 地域福祉係 (TEL: 65-5191)



### 第1回の相談内容

「娘が4年ほど引きこもっている」

「兄が20年以上引きこもっている」 「娘が不登校気味」など

## ひきこもり家族会によろこそ！

ひきこもり家族会は、ひきこもりの方を家族に持つ方を対象とした集まりです。自分のことを話し、同じ境遇の方の話を聞き、少し安心した気持ちで帰ることを目的としています。

同席するカウンセラーからアドバイスをもらうこともできます。話をせずにそこにいるだけでも大丈夫です。途中入退室も自由です。毎回参加者は数名の小さな集まりです。

予約、参加費は不要です。不安を抱える方は、どうぞお気軽にお立ち寄りください。

- 日 時** 毎月第3木曜日 14時～15時  
 1/19・2/16・3/16  
**会 場** 鹿沼市総合福祉センター2階  
**問 合 せ** 地域福祉係 (TEL: 65-5191)



## 日赤社資募集結果のご報告

5月1日から1カ月間を強化月間として実施した日赤社資(会費・寄附金)募集では、多くの市民の皆様にご理解をいただきありがとうございました。お寄せいただいた社資は、全額日本赤十字社栃木県支部へ送金し、国内はもとより国際的な支援・救援活動や医療の充実のために活用されます。

また、本市においても災害救援活動等に活用されます。

総額..... 9,824,319円

協力世帯様..... 19,245世帯

## 小学校・中学校での福祉体験ボランティアの募集!

車いすの使い方や目の不自由な方のサポートを学んでいただき、福祉体験ボランティアとしてお手伝いいただける方を募集します。(社協職員と一緒に活動します)

と き 3月3日(金) 午前10時~正午

と ころ 総合福祉センター

募 集 年数回・半日程度で、平日に活動できる方(定員10名)

活 動 市内小学校・中学校での車いす体験などのサポート

費 用 無料

申 込 お電話でお申込みください

地域福祉係 TEL: 65-5191



## 令和4年度 鹿沼市パソコン要約筆記入門講座

Q. 要約筆記ってなあに?

A. 話されている内容を文字にして、聴こえの不自由な方々に伝える通訳の一種です。「話す」速度は「書く」速度よりずっと早いため、要約しながら筆記していくことから『要約筆記』といいます。

パソコンを使った『要約筆記』について知るための入門講座です。

と き 2月18日~3月18日 毎週土曜日(全5回) 午前10時~正午

と ころ 鹿沼市総合福祉センター2階 対 象 市内在住・在勤者

定 員 10名

参加料 無料

持ち物 Windowsノートパソコン  
(貸与も可能)

申込先 鹿沼市障がい福祉課  
障がい福祉係  
TEL: 63-2176

